

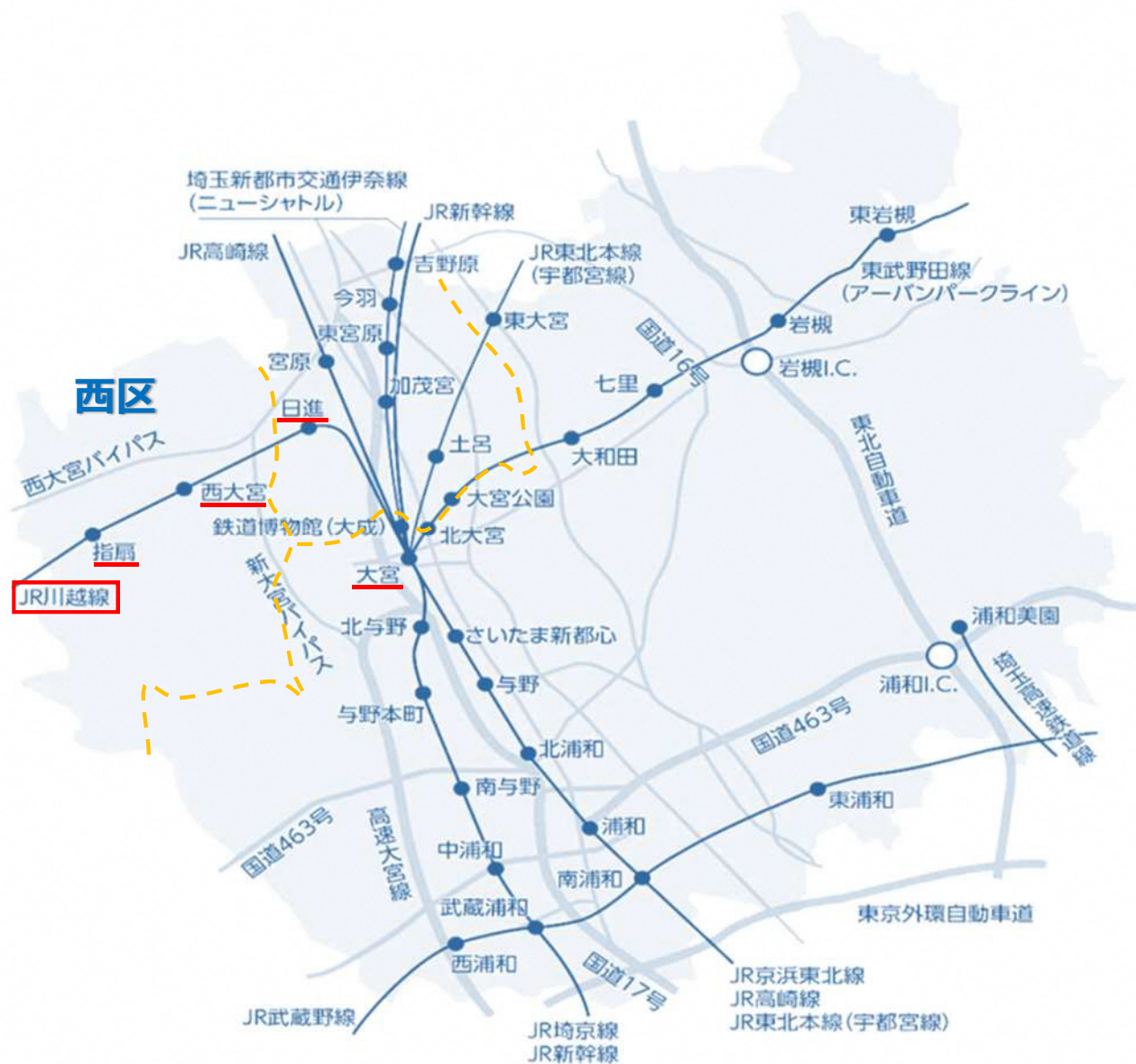
第3回川越線利便性向上推進協議会

駅を中心としたさいたま市における まちづくりの取組みについて

さいたま市

令和6年7月26日

- 1. さいたま市の交通について
- 2. 大宮駅の取組みについて



さいたま市の鉄道網

1.さいたま市の紹介

東北・北陸圏、北海道を連結する首都圏対流拠点

- 首都圏対流拠点 ⇒ 新たな「ヒト・モノ・情報」の流れを創出
- 新幹線 6 路線をはじめ、
鉄道、高速道路網が発達した東日本の玄関口である。

大宮駅からの各所要時間

東北圏：仙台駅まで	約 66分
北陸圏：金沢駅まで	約 124分
北海道：新函館北斗駅まで	約 214分
都心：東京駅、新宿駅まで	約 30分
空港：羽田空港まで	約 60分
成田空港まで	約 76分

※大宮駅からの在来線または新幹線利用時の所要時間の目安

大宮駅は、24万人/日が利用する交通の要衝

順位	駅名	1日平均乗車人員
1位	新宿	65.0万人
2位	池袋	48.9万人
3位	東京	40.3万人
}		
7位	大宮	24.4万人



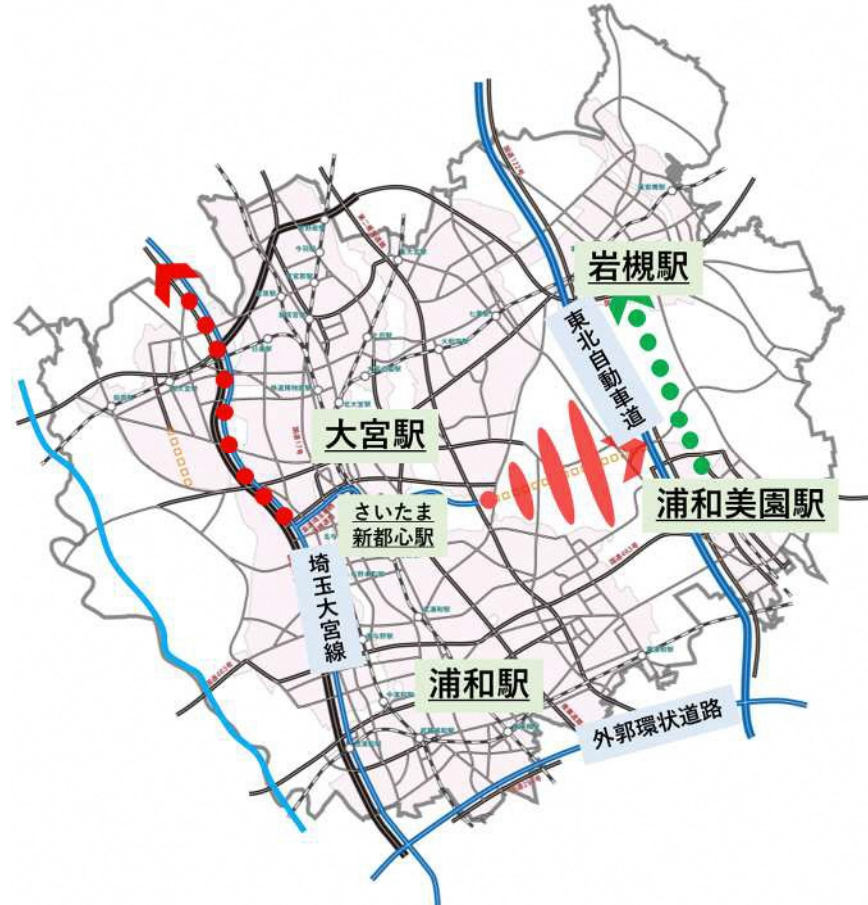
大宮駅西口駅前広場

出典：JR東日本駅別乗車人員ベスト100 2023年度



1.さいたま市の紹介

広域交通ネットワークの強化



- 新大宮上尾道路の整備
- バスタプロジェクト（大宮駅西口）
- 首都高速埼玉新都心線の延伸
- 埼玉高速鉄道線（地下鉄7号線）の延伸

羽田空港アクセス線の整備



- 東山手ルート：羽田空港新駅(仮称)～東京駅～宇都宮線・高崎線・常磐線
- 東京駅から羽田空港新駅(仮称)までの所要時間：約18分

⇒ 約10分の短縮

2.大宮駅の取組みについて

※本項に記載の内容は調査設計時点のものであり、今後の検討により変更となる場合があります。

3. 駅機能高度化事業：「大宮駅新東西通路整備計画」の概要

3-1 目的

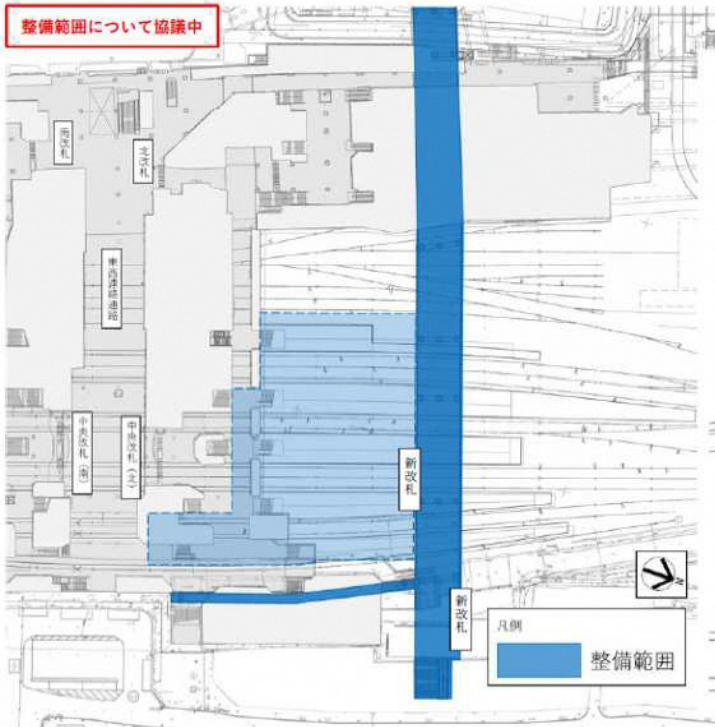
- ・まちの回遊性を高め駅周辺の防災性を高めるとともに乗換改善を実施
- ・鉄道のまち大宮をPRする視点場等、整備効果を高めるための付加機能を確保
- ・中央通路と合わせ西口デッキネットワークとの接続、及び新たな顔づくりや歩行者の滞留空間を確保

3-2 計画概要（調査設計時点）

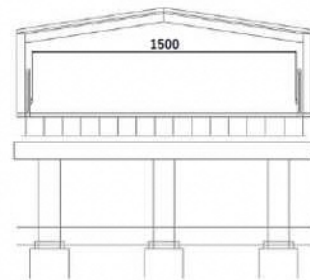
延長	約260m	幅員	15m
配置計画	まちの回遊性を高めると共に乗換改善の効果を発現できる事を基本とし、移設が困難な鉄道施設を回避し鉄道上空に新たに架設する駅舎面積の縮減を図る位置		
支間長	37m（最大）		
橋脚形状	3柱式門型橋脚（橋脚φ=1.2m、基礎杭φ=2.0m）		
上屋形状	ガラス製（通路側面の高欄及び上屋屋根）※荷重条件として厳しい条件を仮設定		
杭径・長	φ=2.0m、L=20m		

3-3 都市計画手続きの開始に向けた今後の取組み

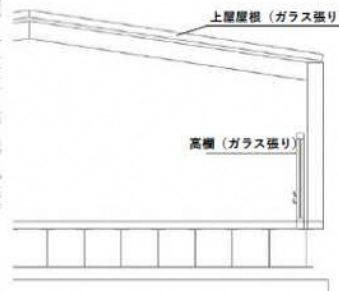
- 1) 事業推進に関する取組み
 - ・施設規模の適正化のための各種検討（施設のレイアウトや施工展開の見直し等）
 - ・事業効果の早期発現のために、段階的かつ効果的な整備方針を検討
- 2) 鉄道事業者との協議に関する取組み
 - ・費用負担の考え方を明確にし、整備方針について合意
 - ・施工ヤードの確保方策など、施工条件の検討を深度化



【図-3】計画平面図（コンコース階）



【図-4】標準断面図



【図-5】上屋拡大図



【図-6】完成イメージ

2.大宮駅の取組みについて

※本項に記載の内容は調査設計時点のものであり、今後の検討により変更となる場合があります。

4. 駅機能高度化事業：「東武大宮駅改良計画」の概要

4-1 目的

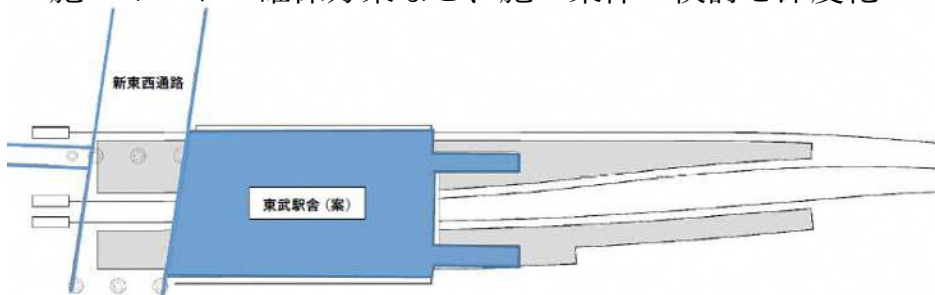
- ・新東西通路の整備に合わせ駅を橋上化し、東西回遊性、防災性、乗換利便性等を強化
- ・2面3線化による鉄道機能の増強
- ・ホームの拡幅・改良やホームドアを設置し、乗降客の安全性向上

4-2 計画概要（調査設計時点）

- 配置計画 新東西通路のやや南側まで南進（約60m）
 ホーム 6両編成対応
 仕様 ホームドア、車いす対応エレベーター、エスカレーター併設階段
 施設規模 原則として、現駅舎と同等として検討
 構造等 鉄骨造、コンクリート杭基礎として検討
 その他 地上改札を設置することも一つの案として東武鉄道と協議・調整中

4-3 都市計画手続きの開始に向けた今後の取組み

- 1) 事業推進に関する取組み
 - ・2面3線化のための用地確保方策の整理
 - ・工事期間中の円滑な旅客動線の確保に関する検討
 - ・新東西通路整備工事との施工調整、工事の一体的整備による合理化の検討
- 2) 鉄道事業者との協議に関する取組み
 - ・費用負担の考え方を明確にし、整備方針について合意
 - ・施工ヤードの確保方策など、施工条件の検討を深度化



【図-7】計画平面図（コンコース階）



【図-8】完成イメージ

5. 駅機能高度化事業に関する目標スケジュール

